

管理指標一覧

※太字：令和5年度第1回多摩市みどりと環境審議会の資料に掲載した指標

2023年11月2日

資料 2

「環境指標」※"健康診断"的な指標、第六次総合計画の指標

「市民・事業者活動指標」※"市民の頑張り"につながる指標

「行政活動指標」※"行政の努力"につながる指標

	戦略	分野横断的取組	環境指標	市民・事業者活動指標	行政活動指標
分野横断的取組	【着眼点1】 気候変動対策を通じた安全安心で持続可能なまちづくり	【1-1】 住宅・建築物の脱炭素化 【1-2】 再エネの利用拡大とエネルギーの地産地消 【1-3】 移動・交通の脱炭素化 【1-4】 気候変動の影響への適応力強化		・世帯当たり二酸化炭素（CO2）排出量（家庭部門）（kg-CO2/世帯）（オール東京提供データ） ・世帯当たりエネルギー消費量（家庭部門）（GJ/世帯）（オール東京提供データ）	・施設における二酸化炭素（CO2）排出量（kg-CO2） ・施設における電気使用量（kWh） ・総合治水計画の策定（定性指標）
	【着眼点2】 みどりの機能を生かすまちづくり	【2-1】 グリーンインフラを活用するまちづくり 【2-2】 協働による生物多様性の保全のための活動の促進		・生き物調査隊への参加人数	・樹木管理取組実施状況（定性指標）
	【着眼点3】 地域の資源を生かし、持続可能な資源利用を実現するまちづくり	【3-1】 資源循環型の生活の普及 【3-2】 食の地産地消の普及		・マイバッグやマイボトルを持ち歩く市民の割合（多摩市世論調査） ・市民協働による川清掃への参加人数	・マイボトル用給水機の設置を増やす（定性指標） ・市民協働による川清掃での啓発実施回数
	【着眼点4】 多様な価値観・ライフスタイルの中で環境配慮を促すまちづくり	【4-1】 脱炭素ライフスタイルについての情報発信 【4-2】 幅広い市民にわかりやすく、関心を持ってもらえる情報発信		・「自分ごとプラネット」に取り組んだ市民の数（延べ数）（公式ホームページ他）	・SNSによる環境情報発信回数
	【着眼点5】 各分野の活動を支える新たな市民協働の体制づくり	【5-1】 市民・民間事業者など多様な主体が協働して取り組んでいくための体制づくり		・子ども未来会議を継続していく（定性指標）	・多摩市気候市民会議を毎年度開催する（定性指標）

	分野	長期目標	短期目標	取組方針	環境指標	市民・事業者活動指標	行政活動指標	取組項目
取組項目	自然環境	持続可能なみどりの保全	自然と暮らしが調和した多摩のみどりづくり ◆みどりと水のネットワークの回復・形成 ◆生物多様性にも配慮した暮らしの実践 ◆持続可能なみどりの管理手法の確立	A：生物多様性の保全	・生物多様性の拠点（3地点）のいきものの種類数 ・みどり率	・身近ないきものの投稿数 ※着眼点2参照	・市又は市民協働による、自然体験活動の回数	A1：まとまり・つながりのあるみどりの確保 A2：生物多様性に関する情報の発信 A3：生物多様性の保全 A4：生物多様性に配慮した暮らし・事業活動への転換 A5：水環境の維持・保全 A6：文化財等の保全と活用
				B：みどりの保全・確保				B1：安全安心とみどりの保全との調和 B2：公共の緑地・みどりの適正な維持管理・更新 B3：持続可能なみどりの管理運営手法の検討、構築 B4：民有地のみどりの保全 B5：生産緑地地区の保全・活用
				C：みどりの利活用	・水辺・公園緑地の環境に対する市民満足度（％）	・みどりの市民活動団体数		※着眼点2参照 C1：公園のストック効果の向上 C2：多様な担い手の拡充・拠点体制づくりの強化 C3：公園の利活用の推進 C4：身近な緑化の推進 C5：周辺自治体との広域連携でのみどりの保全・活用の推進 C6：みどりのリサイクルの推進
	生活環境	安全・健康で快適な生活環境の実現	安全・健康で快適な生活環境の保持 ◆生活環境の保持 ◆気候変動の影響への適応強化	D：健康的で安全安心な暮らしの保持	・大気汚染にかかる環境基準適合率 ・水質汚染にかかる環境基準適合率	・clear skyサポーター登録への参加事業者数（延べ数） ・河川白濁等の水質事故件数	・アスベスト解体工事の事前調査に対する立入件数 ・工事業者等への河川汚濁対策の指導・啓発数	D1：公害の発生防止 D2：化学物質等の把握・情報提供 D3：その他の問題への対応
				E：美しく快適なまちの保持	・美しく快適なまちの保持	・まち美化キャンペーン（多摩市市民清掃デー、ごみゼロデー）への参加者数	・まち美化キャンペーンの実施回数	E1：まちの美化対策 E2：路上駐車・放置自転車対策 E3：街なみ景観の保全
				F：気候変動への適応<新規>	「過去10年間（昭和52（1978）年～昭和62（1987）年の10年間）の年平均気温【13.7℃】に対する最近10年間の年平均変化量（℃）」	・ハザードマップを確認している市民の割合（アンケート、多摩市世論調査） ・市内の事業者による適応策の実施状況の把握（定性指標）	・開発事業、公共施設等（小規模建設工事を含む）における流域対策（雨水の貯留・浸透量〔m〕）の目標を検討（定性指標） ※着眼点1参照（・総合治水計画の策定）	F1：気候変動による自然災害への対策の推進 F2：暑さ対策、熱中症対策等の推進 F3：その他の適応策の推進
	地球環境	持続可能で地球に優しいライフスタイルを取り入れた社会の実現	カーボンハーフの達成に向けた行動の実践 ◆カーボンハーフ ◆資源循環	G：省エネルギーの推進	・市内の二酸化炭素（CO2）排出量（t-CO2） ・市内のエネルギー消費量（TJ）（オール東京提供データ）	※着眼点1参照	※着眼点1参照	G1：家庭・事業所での省エネルギー行動の実践・推進 G2：省エネルギー型の設備や機器の導入
				H：再生可能エネルギーの利用拡大	・再生可能エネルギーの利用拡大	・太陽光発電設備設置容量（FIT制度）（kW）	※着眼点1参照	※着眼点1参照
	環境活動	環境共生都市を支える市民協働の実現	意識と行動の変革につながるムーブメント ◆ムーブメントの醸成	J：環境教育・環境学習の充実	・環境啓発イベントや環境学習の機会に参加している又は参加したいと考える市民の割合（％）（アンケート、多摩市世論調査） ・商品を選択する際には、環境配慮マークやCO2排出量の表示を参考に選ぶ市民の割合（％）（アンケート、多摩市世論調査）	・環境啓発イベントに参加した子どもの人数	・子どもを対象とした環境啓発イベントの実施回数（事業）	J1：地域と連携し楽しみながら行う環境教育の推進 J2：環境情報の提供
				K：市民協働による環境活動の促進	◆連携・協働して取り組む体制の構築	・市民協働による環境活動の促進	・毎年度、各分野の取組内容を1項目以上、気候市民会議でレベルアップしていく	※着眼点5参照

分野	長期目標	短期目標	取組方針	環境指標	市民・事業者活動指標	行政活動指標	取組項目
----	------	------	------	------	------------	--------	------

令和5年度第1回みどりと環境審議会の意見を受けて削除した指標

自然環境	生物多様性に配慮した暮らしを実践していると回答する市民の割合						
環境活動	TAMAサステイナブル・アワードへの応募者数						
環境活動	生物多様性セミナーの参加者満足度						
環境活動	グリーンボランティア活動登録人数						